

- 「自然言語処理と画像認識に関するシンポジウム」  
ー長尾 真の日本国際賞受賞を記念してー
- 平成17年11月18日

独立行政法人情報通信研究機構(NICT)は、理事長 長尾 真が日本国際賞を受賞したことを記念し、京都大学大学院情報学研究科と共催で「自然言語処理と画像認識に関するシンポジウム」を開催しますのでお知らせします。自然言語処理と画像認識に関するトップクラスの研究者を招聘したシンポジウムですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

## 記

### 自然言語処理と画像認識に関するシンポジウム

- ◆主 催:独立行政法人情報通信研究機構 京都大学大学院情報学研究科
- ◆日 時:平成17年11月29日(火曜) 9時30分から17時30分
- ◆場 所:キャンパスプラザ京都 第一講義室(京都駅前)

#### <プログラム>

9:00	開場
9:30 - 9:40	開会の挨拶 大森 慎吾 独立行政法人情報通信研究機構 理事
9:40 - 10:30	基調講演 長尾 真 独立行政法人情報通信研究機構理事長 前 京都大学総長
10:30 - 12:40	自然言語処理パネル (パネルディスカッションI)*
12:40 - 14:10	昼食
14:10 - 16:20	画像認識パネル (パネルディスカッションII)**
16:20 - 16:40	休憩
16:40 - 17:20	総合討論
17:20 - 17:30	閉会の挨拶 船越 満明 京都大学大学院情報学研究科 研究科長

#### <自然言語処理パネル>\*

- モデレーター : 井佐原 均(情報通信研究機構)
- パネリスト : Nicoletta Calzolari (Istituto di linguistica Computazionale de  
CNR)  
: Eduard Hovy (University of Southern California)  
: Key-sun Choi (Korea Advanced Institute of Science and  
Technology)
- テーマ : Language Researches toward Future Knowledge Processing

## <画像認識パネル>\*\*

- モデレーター : 松山 隆司(京都大学)
- パネリスト : Hans-Hellmut Nagel (Universitaet Karlsruhe)  
: Larry Davis (University of Maryland)  
: Takeo Kanade (Carnegie Mellon University)
- テーマ : Vision Researches in the 21st Century

各パネルでは、モデレーターとパネリストによる講演のあと、フロアも交えた討論を予定しています。総合討論では、パネリストを中心に、自然言語処理や画像認識に限らず、広く知識情報処理の今後についての議論を行います。

また、シンポジウム終了後6時から、ホテルグランヴィア京都3階源氏の間にて交流会(会費制: 5,000円)を行います。

### ◆参加お申し込みについて

シンポジウム、交流会それぞれにご参加いただくにはホームページから申し込みください。

[http://www.congre.co.jp/kinen\\_sympo/](http://www.congre.co.jp/kinen_sympo/) にログインの上、参加ご希望の部分をクリックしてください。お申し込みは先着順とさせていただきます。

定員(300名)になり次第締切らせていただき、定員を超過した場合のみご連絡いたします。皆様のお申し込みをお待ちしております。

---

### <問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部

広報室

奥山利幸, 大野由樹子

Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

### <シンポジウムに関する問い合わせ先>

情報通信研究機構 けいはんな情報通信融合研究センター

自然言語グループ

井佐原 均

Tel: 0774-98-6380、Fax: 0774-98-6961

---